

暑さ対策に係る関係府省庁等の主な取組（令和元年度）

令和元年度における取組の基本方針

大会本番を見据え、以下 3 点を中心に、関係機関が連携して対策の更なる強化を図る。

- ①今夏のテストイベントにおける試行・検証
- ②熱中症への配慮が必要な障害者に対するきめ細やかな対策
- ③国内外に対する熱中症等関連情報の発信の強化

1. 競技会場等の暑さ対策

- ・テストイベントにおける以下の試行・検証、ペットボトルの持込や障害者優先レーン等の検討
〈観客向け〉 暑さ対策グッズの配布や避暑環境の整備、ファーストレスポンスの巡回等
〈スタッフ向け〉 事前研修の実施や体調管理ブックの活用、シフト体制の整備等
〈選手向け〉 国際競技連盟（IF）と連携した競技別暑さ対策等
【組織委員会、関係府省庁】
- ・「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン」のテストイベントでの活用、障害者対応に関する追記を含めたガイドラインの改訂
【環境省、組織委員会】
- ・テストイベントにおける競技会場外やラストマイルでのミストやテントの設置等の試行・検証
【東京都】
- ・マラソンコース等における遮熱性舗装の整備と緑陰形成
【国土交通省、東京都】

2. 多様な情報発信の実施

- ・日本の暑さに慣れていない外国人に対する、日本の気象情報や熱中症の予防・対処方法、外国人の受診が可能な医療機関等のきめ細やかな情報の発信
（例）成田空港と都内を結ぶリムジンバス車内での熱中症普及啓蒙動画放映を開始
【関係府省庁、組織委員会、東京都】
- ・大会公式ウェブサイトにおける暑さ対策ポータルの開設やモバイルアプリ開発等によるチケット購入者等への熱中症関連情報の発信
【組織委員会、関係府省庁】
- ・全 43 競技会場周辺を網羅する暑さ指数（WBGT）の計測と大会期間中における暑さ指数の活用方法等の検討
【環境省、組織委員会】
- ・障害者向けリーフレットの作成と自治体への周知
【厚生労働省】

3. 救急医療体制の整備

- ・多言語対応の救急車利用ガイドや音声によらない 119 番通報、音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」等、外国人のための救急搬送体制の整備
【消防庁】
- ・医療通訳や外国人向け医療コーディネーターの配置支援等による外国人受入れ医療機関の整備、外国人受入れ拠点病院の選定
【厚生労働省、観光庁、東京都】
- ・競技会場における医務室や救急車の整備、医療スタッフの配置検討
【組織委員会、厚生労働省、消防庁、東京都】

4. 暑さ対策に係る技術開発や熱中症対策等に係る予測技術開発等

- ・2 週間先までの気温予報（令和元年 6 月開始）や詳細な気温分布予報（令和 2 年 2 月開始予定）の提供
【気象庁】